

TOPIC

1

4

25

育成のポイントは 少しの手間とちょっとした工夫

驚きの森ブルーベリー教室

青少年旅行村（管理人・横田宜伯）の驚きの森で「ブルーベリー教室」が開催され、町内外からの多くの来場者が訪れました。

教室では、横田さんがブルーベリーを育てる際に年間を通して行う作業のポイントや工夫、使用する土などについて説明。教室終了後には苗の販売も行われました。参加者は「何年か育てていますが、間違っていたところがあったので、とても勉強になりました」と話していました。



TOPIC

2

5

1

町民の人柄に惹かれ、 白糠町での就農を希望

地域おこし協力隊 西村さん着任

農業に従事する地域おこし協力隊として、東京都出身の西村純一さん（38歳）が着任しました。

西村さんは「農業をやりたい」との思いから、就農イベントに参加するなどして、全国各地で農業を体験してきました。本町へは昨年12月から3回来町し、野菜栽培のほか、酪農やめん羊、養鶏などを体験。町民の優しさや人柄に惹かれ、本町の地域おこし協力隊に応募しました。西村さんは「もっと野菜の勉強をしたい」と話していました。



TOPIC

3

5

1

子ども用マスクで コロナウイルス対策

株式会社大前技建工業から寄贈

株式会社大前技建工業（大前忍社長）から子ども用マスク600枚を寄贈していただきました。

同社は、新型コロナウイルス感染症対策に役立ててもらおうと、白糠金物センター「とんかち」の協力を得てマスクを購入。この日は、大前孝文取締役（写真中央）と大前良太取締役（写真左）の2人が役場を訪れ、棚野町長に目録を手渡しました。マスクは白糠、庶路の両こども園、茶路へき地保育園、立証保育園に1人4枚配布します。

